

この手引は大切に保管してください。

貸付事務の手引

平成23年3月初版
(令和4年4月改訂)

公立学校共済組合京都支部

借入状況等申告書

公立学校共済組合 京都 支部長 殿

令和〇年〇月〇日
所属所名 京丹後市〇〇小学校
職名 フリガナ
教諭 氏名 公立 花子

※必ず本人が署名して下さい。
※印鑑は、貸付申込書に押印されるものと同じものをご使用ください。

次の内容に相違ありません。
この申告書の内容や他の添付書類に虚偽の記載がある場合、貸付事故(貸倒れ)が発生した場合、その他貸付規程に違反した場合、公立学校共済組合が当該事実を申込人が所属する所属所の所属所長に通知することに同意します。

＜当共済組合の借入状況＞

Table with columns: 貸付種別, 区分, 1回当たり償還額(毎月償還), 1回当たり償還額(ボーナス償還). Includes rows for general loans, special loans, housing loans, etc.

- (注) 1 「区分」欄は、該当するものを○で囲んでください。
2 「1回当たり償還額」欄には、借換えの場合は借換え後の1回当たり償還額を記入してください。
3 住宅災害貸付のうち元金の償還が猶予されている貸付には関係するものは記入する必要はありません。
4 育休等猶予の方は、猶予されている1回当たり償還額を記入してください。
5 育休等猶予金の倍返しを行っている方については、倍返しの部分を含めないうで記入してください。詳しくは支部に確認してください。

＜当共済組合以外の借入状況＞

(単位：円)

Table with columns: 借入先, 借入区分, 借入年月日, 当初借入金額, 償還年額. Includes rows for staff assistance loans and bank loans.

(注) 1 「借入先」欄には、借入先の銀行名、消費者金融名、団体名等、金融機関等の名称を記入してください。
互助組合や他の金融機関から借入がある場合は、1年間の償還額を必ず記入。他から借入がない場合は「0」を記入

＜金融機関等の例＞

銀行、保険会社、信販会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、信用金庫、労働金庫、労働金庫連合会、信用協同組合、消費者金融、住宅金融支援機構、都市再生機構、雇用・能力開発機構、沖縄振興開発金融公庫及び地方公共団体による住宅融資等、都道府県互助会等、個人、その他借入を受けている一切の団体等

※クレジットカードの一括払いによる支払は除く。

2 「新規借入」の「償還年額」欄には、当共済組合への貸付申込日後に借り入れる予定の借入金に係るもので、当共済組合への貸付申込日の属する月の初日から1年間の「借入先」欄に記載する金融機関等へ返済する金額(ボーナス償還分を含む)を記入してください。(例：4月20日に当共済組合に貸付けを申し込む場合は、4月1日～翌年3月31日までに返済する金額)

3 「既借入」の「償還年額」欄には、当共済組合への貸付申込日以前に借り入れた借入金に係るもので、当共済組合への貸付申込日の属する月の初日から1年間の「借入先」欄に記載する金融機関等へ返済する金額(ボーナス償還分を含む)を記入してください。(例：4月20日に当共済組合に貸付けを申し込む場合は、4月1日～翌年3月31日までに返済する金額)

＜申込人の給料月額＞

(D) 395,561円

給料月額の欄は、申込みの月における給料(調整額及び教職調整額を含む。)を記入すること P2参照

(注) 貸付申込書に記入した給料月額を記入してください。

＜償還限度額の算出＞

Table with columns: (A) x 1.2, (B) x 2, (C), (D) x 4.8. Values: 293,124, 78,432, 980,000, 1,351,556, 1,898,692.

※この算式どおりにならない場合、貸付申込みを受け付けることはできません。

また、償還の確実性がないと認められる場合(債務整理について弁護士等に相談している場合を含む。)は貸付申込みを受け付けることができません。

完了報告書記入例

(様式 細第3号)

完了報告書 (提出用)

令和〇年6月15日

公立学校共済組合 京都 支部長 殿

下記のとおり貸付申込事由の新築等が完了したので、公立学校共済組合貸付規程第23条の規定により、必要書類を添えて報告します。

土地の登記事項証明書のとおり記入してください。
記

- 1 物件の所在地 宇治市広野町〇1丁目1番地
- 2 物件の概要
 住宅 : 構造 木造 階建 2 延床面積 88.63 m²
 敷地 : 地目 宅地 面積 112.35 m²
- 3 完了(購入)年月日 〇年5月31日 マンションの場合敷地権の割合も記入してください。
- 4 登録名義人(申込時の登記予定者を記入し、組合員との続柄をカッコ書きすること。)
京都 太郎 1/2 京都 一枝(妻) 1/2

区分	カードNo	職員番号	種別	貸付番号	事由	完了種別	完了年月日										
1	2	3~5	6	~	17	18	19	20~25	26	敷地	41	42	43	44	45	46	47
0	1	5	1	5	5	0	0	0	0	1	0	3	1	0	5	3	1
										住宅	48	49	50	51	52	53	54
											5	〇	〇	0	5	3	1

貸付年月日	貸付金額	借受人氏名	完了予定	
令和〇年5月21日	12,000,000	京都 太郎	敷地	令和〇年5月
			住宅	令和〇年5月

所属所 京都市立〇×高等学校

氏名 京都 太郎

添付書類		住宅	増改修	理	土地付	マンション	住宅	更地	底地	更地	底地	敷地	住宅	他共済
		新築	移築	倉庫等	購入	購入	借入	購入	購入	借入	借入	借入	補修	の
申込事由 (※印該当欄)		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
必要書類	建物登記事項証明書の原本				※									
	土地登記事項証明書の原本				※									
	領収書の写し													

(注) 登記事項証明書は全部事項証明書又は現在事項証明書とする。

No

表決	力二NO
1:2	3:4:1:5
0:1	5:2:1:2

一部繰上償還申出書

職員番号	9101112131415161718192021	貸付番号	
0123456731	1201999	一部繰上償還額	2930
区分	未償還元金 (R1年7月現在)	一部繰上償還回数	3233
毎月償還	212,890	一部繰上償還後の償還方法一回の償還額	11354
ポナス償還	0	給料月額	5051
一部繰上償還時の償還額	0	給料月額	6478
経過利息	0	合計(入金額)	100,000

給料月額	282,900	貸付種別	毎月償還額	ポナス償還額
給料月額(3/10に相当する額)	84,870	一般貸付	17,800	0
給料月額(6/10に相当する額)	169,740	住宅災害貸付		
毎月分	17,800 + 11,354 = 29,154	特別住宅災害貸付		
給料月額(3/10を超えないこと)		住宅災害貸付	11,947	
		教育貸付		
		災害貸付		
		医療貸付		
		結婚貸付		
		葬祭貸付		
		介護構造貸付		
		合計	29,747	0

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を、令和 〇:1 年 〇:7 月に一部繰上償還し、繰上償還後の償還回数を上記のとおりとしたいので申し出ます。

令和 元年 6 月 2 日

公立学校共済組合京都支部長様

所属所名 〇〇市立〇〇小学校 (TEL) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

現住所 〇〇市〇〇町〇〇番地 (TEL) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

職名 教諭

氏名 上京 一郎

一部繰上償還に係る計算書

所属所	〇〇小
氏名	上京 一郎

貸付規程第16条第9項及び第10項に基づき一部繰上償還する場合は、下記の表の空白の欄に借受中の貸付けに係る数値を記入し、繰上償還額及び繰上償還後の一回当たり償還額を算出して、返済計画をたててください。

204+37-1=240回
31-13=18回

繰上償還申出年月	令 0 1 年 6 月	貸付金額	200	繰上償還予定月の繰上償還前の1回未償還元金	212,890
繰上償還予定年月 (申出の翌月)	令 0 1 年 7 月	償還回数	240	繰上償還回数	18
		ポナス償還		当該月の償還額	11,947
				未償還元金	212,890

1. 繰上償還する場合の繰上償還元金残の取崩しの算出方法

①繰上償還したい金額 (毎月) 1:0:0:0:0:0 円 -

②経過利息 (ポナス) 円 -

③償還額(元金残) 円 =

④繰上償還額(元金残の取崩分) 円 =

⑤繰上償還予定月の月末未償還元金残 円 =

⑥繰上償還後の未償還元金残 円 =

⑦繰上償還後の未償還元金残に対する賦金率 (10回) =

⑧1回当たりの償還額 (円未満四捨五入) 円 =

ただし、次の条件の償還金額以上でなければならない。

- (1) 毎月償還だけ償還中の者の場合 (元金残の取崩分) 毎月 1:0:0:0:0:0 円 ≥ 10万円
- (2) ポナス併用償還中の者の場合 (合計額) 毎月 円 + 円 + 円 = 円 ≥ 20万円

2. 繰上償還後の未償還元金残の算出方法

④繰上償還額(元金残の取崩分) 円 =

⑤繰上償還予定月の月末未償還元金残 円 =

⑥繰上償還後の未償還元金残 円 =

3. 繰上償還後の未償還元金残及び希望する償還回数に基づき、今後の1回当たりの償還額の算出方法

⑦希望する償還回数に対する賦金率 (10回) =

⑧1回当たりの償還額 (円未満四捨五入) 円 =

※ポナス償還については、「1・7月貸付月」で賦金率表を見ること。

共通	カ	ニ	NO
0	1	5	2
0	1	5	2
0	1	5	2

一部繰上償還申出書

貸付種別	11. 一般	21. 住宅災害	31. 住宅	41. 教育	51. 災害	61. 医療	71. 結婚	72. 葬祭	81. 介護構造
一部繰上償還後の償還方法	回数	1	3	0	1	3	0	1	3
一部繰上償還額	22	29	30	47	48	50	51	57	57
未償還元金	※1	4	0	0	0	0	0	0	0
償還	4,183,943	円	円	円	円	円	円	円	円
ボーナス償還	※2	2,322,290	円	円	円	円	円	円	円
一部繰上償還時の償還額		0	円	円	円	円	円	円	円
経過利息		2,438	円	円	円	円	円	円	円
合計(入金額)		900,000	円	円	円	円	円	円	円

職員番号	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
貸付番号	0	3	0	0	0	9	9	3	1	1	3	9	9	9	9	9
一部繰上償還額	22	29	30	47	48	50	51	57	57							
未償還元金	※1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
償還	4,183,943	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
ボーナス償還	※2	2,322,290	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
一部繰上償還時の償還額		0	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
経過利息		2,438	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
合計(入金額)		900,000	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円

給料月額	363,300	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
給料月額	108,990	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
給料月額の3/10に相当する額	217,980	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
給料月額の6/10に相当する額	217,980	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
毎月分	17,800	+31,154														
＝	48,954	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
給料月額	97,290	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
給料月額	6,100	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円

公立学校共済組合京都支部長様
 所属所名 △△市立△△小学校 (TEL) △△△-△△△-△△△△
 現住所 △△市△△町△△番地 (TEL) △△△-△△△-△△△△
 職名 教諭
 氏名 中京 二郎

公立学校共済組合京都支部長様
 所属所名 △△市立△△小学校 (TEL) △△△-△△△-△△△△
 現住所 △△市△△町△△番地 (TEL) △△△-△△△-△△△△
 職名 教諭
 氏名 中京 二郎

一部繰上償還に係る計算書

所属所	△△小
氏名	中京 二郎

貸付規程第16条第9項及び第10項に基づき一部繰上償還する場合は、下記の表の空白の欄に借受中の貸付けに係る数値を記入し、繰上償還額及び繰上償還後の一回当たり償還額を算出して、返済計画をたててください。

記 161 + 200 - 1 = 360回 161 - 19 = 142回 26 - 3 = 23回 26 + 35 - 1 = 60回

繰上償還申出年月	令	1年	6月	繰上償還予定月の繰上償還前の1回繰上償還予定月の未償還元金残	4,183,943	円
繰上償還申出年月	令	1年	7月	繰上償還回数	142	回
繰上償還申出年月	令	1年	7月	毎月償還額	340	円
繰上償還申出年月	令	1年	7月	ボーナス償還額	300	円
繰上償還申出年月	令	1年	7月	繰上償還額(未償還元金残の取崩分)	108,778	円
繰上償還申出年月	令	1年	7月	繰上償還額(未償還元金残の取崩分)	2,322,290	円

①繰上償還したい金額 ②経過利息(ボーナスのみ) ③償還額(未償還元金残) ④繰上償還額(未償還元金残の取崩分)

(毎月) 4,000,000円 - 2,438円 = 1,561,562円

(ボーナス) 5,000,000円 - 2,438円 = 2,567,562円

⑤繰上償還予定月の月末未償還元金残 × (0.00105) × 1 = 2,312,219.0円

ただし、次の条件の償還金額以上でなければなりません。
 (1) 毎月償還だけ償還中の者の場合
 ④繰上償還額(未償還元金残の取崩分) (毎月) 108,778円 ≥ 10万円

(2) ボーナス併用償還中の者の場合
 ④繰上償還額(未償還元金残の取崩分) (毎月) 2,312,219.0円 ≥ 20万円

繰上償還後の未償還元金残の算出方法

⑥繰上償還後の未償還元金残 (毎月) 4,183,943円 - 4,000,000円 = 183,943円

(ボーナス) 2,322,290円 - 2,312,219.0円 = 10,071.0円

⑦繰上償還後の未償還元金残 (毎月) 183,943円 + 10,071.0円 = 194,014.0円

(ボーナス) 10,071.0円 + 10,071.0円 = 20,142.0円

繰上償還後の未償還元金残の算出方法

⑥繰上償還後の未償還元金残 (毎月) 4,183,943円 - 4,000,000円 = 183,943円

(ボーナス) 2,322,290円 - 2,312,219.0円 = 10,071.0円

⑦繰上償還後の未償還元金残 (毎月) 183,943円 + 10,071.0円 = 194,014.0円

(ボーナス) 10,071.0円 + 10,071.0円 = 20,142.0円

3. 繰上償還後の未償還元金残及び希望する償還回数に基づき、今後の一回当たりの償還額の算出方法

⑧一回当たりの償還額 (毎月) 194,014.0円 × 130回 = 25,221,820.0円

(ボーナス) 20,142.0円 × 20回 = 402,840.0円

※ボーナス償還については、「1.7月貸付月」で賦金率表を見ること。
 毎月償還の1/6以内の回数

共通番号表

一部繰上償還申出書

貸付種別表

一部繰上償還額表

貸付種別表 (調整額を含む)

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を、令和 元年 6 月 3 日

年 0:7 月に一部繰上償還し、繰上償還後の償還回数を上記のとおりとしたいの

所属所名 市立 小学校

現住所 市 町 番地

職名 教諭

氏名 下京 三郎

一部繰上償還に係る計算書

所属所 氏名

貸付規程第16条第9項及び第10項に基づき一部繰上償還する場合は、下記の表の空白の欄に借受中の貸付けに係る数値を記入し、繰上償還額及び繰上償還後の一回当たり償還額を算出して、返済計画をたててください。

繰上償還計算書 (1. 繰上償還する場合の繰上償還元残の取崩しの算出方法)

ただし、次の条件の償還金額以上でなければならぬ。

- (1) 毎月償還だけ償還中の者の場合
(2) ボーナス併用償還中の者の場合

2. 繰上償還後の未償還元残の算出方法

繰上償還後の未償還元残の算出方法 (計算表)

毎月償還分の償還回数、償還金額の変更ができないため記入不要です。

(様式 細第9号)

共済	カードNO			
1	2	3	4	5

全額繰上償還申出書

貸付種別
11. 一般
21. 住宅災害
23. 特例住宅災害
31. 住宅
41. 教育
51. 災害
61. 医療
71. 結婚
72. 葬祭
81. 介護

職員番号	種別	貸付番号	*NO	貸付年月日
6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24.				
03000299	31	100999		
区分	未償還元金 (元年8月現在)			
毎月償還	①	※1	1,309,692円	
ボーナス償還	②	※2	1,358,148円	
繰上償還時の償還猶予額	③		0円	
経過利息	④		2,852円	
計 (①+②+③+④)			2,670,692円	

ボーナス償還の経過利息(経過月数：2か月)
1,358,148×0.001050×2=2,852
← (円未満切り捨て)
繰上償還時に適用されている月利

*の欄は、記入しないこと。

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を令和
0:1年0:8月に全額繰上償還したいので申し上げます。

令和 元 年 7 月 7 日

公立学校共済組 合 京 都 支 部 長 様

所属所名 ◇◇市立◇◇◇◇中学校 (TEL)◇◇◇◇-◇◇◇◇-◇◇◇◇
 現住所 ◇◇市◇◇◇◇町◇◇◇◇番地 (TEL)◇◇◇◇-◇◇◇◇-◇◇◇◇

職名 教諭
 氏名 右京 四郎

共通番号	112345
1	01522

一部繰上償還申出書

貸付種別	11. 一般災害
12. 住宅災害	21. 特別住宅災害
22. 住宅災害	31. 教育災害
32. 教育災害	41. 災害
42. 災害	51. 医療
52. 医療	61. 結婚
62. 結婚	71. 葬祭
72. 葬祭	81. 介護構造

職員番号	6789101112131415161718192021
種別	0123456711129999999
貸付番号	22
一部繰上償還額	2930
一部繰上償還回数	3233
未償還元金 (R/年7月現在)	1,716,551
一部繰上償還後の償還方法	一回の償還額
22	200,000
23	160,233
24	160,233
25	160,233
26	160,233
27	160,233
28	160,233
29	160,233
30	160,233
31	160,233
32	160,233
33	160,233
34	160,233
35	160,233
36	160,233
37	160,233
38	160,233
39	160,233
40	160,233
41	160,233
42	160,233
43	160,233
44	160,233
45	160,233
46	160,233
47	160,233
48	160,233
49	160,233
50	160,233
51	160,233
52	160,233
53	160,233
54	160,233
55	160,233
56	160,233
57	160,233
58	160,233
59	160,233
60	160,233
61	160,233
62	160,233
63	160,233
64	160,233
65	160,233
66	160,233
67	160,233
68	160,233
69	160,233
70	160,233
71	160,233
72	160,233
73	160,233
74	160,233
75	160,233
76	160,233
77	160,233
78	160,233
79	160,233
80	160,233
81	160,233
82	160,233
83	160,233
84	160,233
85	160,233
86	160,233
87	160,233
88	160,233
89	160,233
90	160,233
91	160,233
92	160,233
93	160,233
94	160,233
95	160,233
96	160,233
97	160,233
98	160,233
99	160,233
100	160,233

給料月額	282,900
給料月額(3/10)に相当する額	84,870
給料月額(6/10)に相当する額	169,740
借受中のための償還金の額	17,800
借受中のための償還金の額	27,603
借受中のための償還金の額	112,076
借受中のための償還金の額	45,403
借受中のための償還金の額	112,076

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を、令和 01 年 07 月に一部繰上償還し、繰上償還後の償還回数を上記のとおりとして、
 申し出ます。

公立学校共済組合京都支部長様
 所属所名 〇〇市立〇〇小学校 (TEL) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
 現住所 〇〇市〇〇町〇〇番地 (TEL) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
 職名 教諭
 氏名 上京 一郎

一部繰上償還に係る計算書

所属所	〇〇小
氏名	上京 一郎

貸付規程第16条第9項及び第10項に基づき一部繰上償還する場合は、下記の表の空白の欄に借受中の貸付けに係る数値を記入し、繰上償還額及び繰上償還後の一回当たり償還額を算出して、返済計画をたててください。

記 120-18=102回

繰上償還申出年月	令 0 1 年 6 月
繰上償還予定年月 (申出の翌月)	令 0 1 年 7 月
区分	毎月償還 200 万円
償還回数	18 回
繰上償還予定月の繰上償還前の1回繰上償還回数	102 回
繰上償還後の未償還元金残高	1,716,551 円
繰上償還後の未償還元金残高	円
繰上償還後の未償還元金残高	円
繰上償還後の未償還元金残高	円

1. 繰上償還する場合の繰上償還額(未償還元金残高の取崩分)の算出方法

①繰上償還したい金額	2,000,000 円
②経過利息	円
③償還額(高)	円
④繰上償還額(元金残高の取崩分)	2,000,000 円
⑤繰上償還予定月の月末未償還元金残高	円
⑥繰上償還後の未償還元金残高	円

ただし、次の条件の償還金額以上でなければならぬ。

- (1) 毎月償還だけ償還中の者の場合
 ④繰上償還額 (元金残高の取崩分)
 (毎月) 2,000,000 円 ≥ 10万円
- (2) ボーナス併用償還中の者の場合
 ④繰上償還額 (合計額)
 (毎月) 円 + 円 + 円 ≥ 20万円

2. 繰上償還後の未償還元金残高の算出方法

⑤繰上償還予定月の月末未償還元金残高	1,716,551 円
⑥繰上償還後の未償還元金残高	1,511,655.1 円
⑦繰上償還後の未償還元金残高	円
⑧繰上償還後の未償還元金残高	円

3. 繰上償還後の未償還元金残高及び希望する償還回数に基づき、今後の1回当たりの償還額の算出方法

⑨繰上償還後の未償還元金残高	1,511,655.1 円
⑩希望する償還回数に対する償還額	0.160233 (100回)
⑪1回当たりの償還額	1,660,233 円
⑫繰上償還後の未償還元金残高	円
⑬繰上償還後の未償還元金残高	円

※ボーナス償還については、「1・7月貸付月」で
 賦金率表を見ること。

表済方一FNO
1:2 3:4:5
0:1 5:2:2

一部繰上償還申出書

- 貸付種別
- 11. 一般災害
 - 21. 住宅災害
 - 23. 特別住宅災害
 - 31. 住宅
 - 41. 教育
 - 51. 災害
 - 61. 医療
 - 71. 結婚
 - 72. 葬祭
 - 81. 介護構造

職員番号	種別	貸付番号	一部繰上償還額	一部繰上償還後の償還方法
6789101112131415161718192021			2930	回数 39
0300009911299999	未償還元金 (R/7月現在)		4000000	50
※1	750,144 円		4748	6051
※2	733,606 円		8	30145
	一部繰上償還時の償還額		0	6478
	給料月額		363300	80
	経過利息		806	
	合計(入金額)		900,1000	

※給料月額(調整額を含む。)を記入すること P2参照

給料月額	額	363,300 円	ポナース償還額	
給料月額の3/10に相当する額	108,990 円		毎月償還額	94,445 円
給料月額の6/10に相当する額	217,980 円		住宅災害貸付	
毎月分	7,201 + 13,825		特別住宅災害貸付	
	= 21,026 円		住宅災害貸付	
給料月額額の3/10を超えないこと。			教育貸付	
ポナース分	30,145 + 73,458		医療貸付	
	= 103,603 円		結婚貸付	
給料月額額の6/10を超えないこと。			葬祭貸付	
			介護構造貸付	
			合計	28,676 円
				167,903 円

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を、令和 01

年 07 月に一部繰上償還し、繰上償還後の償還回数を上記のとおりとしたいの

で申し上げます。

令和 元年 6 月 3 日

公立学校共済組合京都支部長様

所属所名 △△市立△△小学校 (TEL) △△-△△-△△△△

現住所 △△市△△町△△番地 (TEL) △△△-△△△-△△△△

職名 教諭

氏名 中京 二郎

一部繰上償還に係る計算書

所属所	△△小
氏名	中京 二郎

貸付規程第16条第9項及び第10項に基づき一部繰上償還する場合は、下記の表の空白の欄に借受中の貸付けに係る数値を記入し、繰上償還額及び繰上償還後の一回当たり償還額を算出して、返済計画をたててください。

記 70-18=52回

繰上償還申出年月	令 0 1 年	6 月	繰上償還予定月	繰上償還前の1回	繰上償還予定月の未償還元金残
繰上償還予定年月 (申出の翌月)	令 0 1 年	7 月	毎月償還	回数 52 回	14,851 円
			ポナース償還	回数 9 回	94,445 円
					733,606 円

1. 繰上償還する場合の繰上償還額(未償還元金残の取崩分)の算出方法

①繰上償還したい金額

②経過利息(ホーナスのみ) ③償還額予残高

④繰上償還額(元金残の取崩分)

⑤繰上償還予定月の月末未償還元金残 月利 経過月数

⑥繰上償還後の未償還元金残

⑦繰上償還後の未償還元金残の取崩分

⑧1回当たりの償還額

ただし、次の条件の償還金額以上でなければならぬ。

(1) 毎月償還だけ償還中の者の場合

④繰上償還額 (元金残の取崩分)

(毎月) 円 10万円

(2) ポナース併用償還中の者の場合

④繰上償還額 (合計額)

(毎月) 円 20万円

2. 繰上償還後の未償還元金残の算出方法

⑤繰上償還後の未償還元金残

(毎月) 円 35,014.4

(ホーナス) 円 7,336.06

3. 繰上償還後の未償還元金残及び希望する償還回数に基づき、今後の1回当たりの償還額の算出方法

⑥繰上償還後の未償還元金残

(毎月) 円 35,014.4

(ホーナス) 円 2,344.12

⑦希望する償還回数に対する償還額

(50回) 円 7,201

(8回) 円 3,014.5

※ポナース償還については、「1.7月貸付月」で風金率表を見ること。

毎月償還の1/6以内の回数

共通番号	1	2	3	4	5
1	0	1	5	1	2

一部繰上償還申出書

貸付種別	一般	災害	特別住宅災害
11. 住宅災害			
23. 住宅			
31. 教育			
41. 災害			
51. 医療			
61. 結婚			
71. 葬祭			
81. 介護構造			

職員番号	種別	貸付番号
67819101112131415161718192021		
0300019941	3:0:0:0:0:0:9	
区分	未償還元金 (R1年/月現在)	一部繰上償還額
毎月償還	1,197,202	2930
ボーナス償還	754,041	0
一部繰上償還時の償還額		4748
経過利息		58
合計 (入金額)	829	3:6:3:3:0:0

※給料月額(調整額及び教職調整額を含む。)を記入すること P2参照
*の欄は、記入しないこと。

貸付種別	毎月償還額	ボーナス償還額
一般貸付	363,300	0
住宅災害貸付	108,990	0
特別住宅災害貸付	217,980	0
住宅貸付	32,122	104,618
教育貸付	21,681	86,571
災害貸付		
医療貸付		
結婚貸付		
葬祭貸付		
介護構造貸付	53,803	191,189
合計	754,041	382,398

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を、令和〇〇年〇月〇日に一部繰上償還し、繰上償還後の償還回数を上記のとおりとしたの

で申出します。

令和 元年 6 月 3 日

公立学校共済組合京都支部長様
所属所名 ××市立××小学校 (TEL) ×××-×××-××××
現住所 ××市××町××番地 (TEL) ×××-×××-××××

職名 教諭
氏名 下京 三郎

一部繰上償還に係る計算書

所属所	氏名
××小	下京 三郎

貸付規程第16条第9項及び第10項に基づき一部繰上償還する場合は、下記の表の空白の欄に借受中の貸付けに係る数値を記入し、繰上償還額及び繰上償還後の一回当たり償還額を算出して、返済計画をたててください。

記 72-15=57回

区分	貸付金額	償還回数	繰上償還予定月の未償還元金	繰上償還前の1回当たりの償還額	繰上償還予定月の未償還元金
毎月償還	150	72回	21,681	21,681	1,197,202
ボーナス償還	100	12回	86,571	86,571	754,041

1. 繰上償還する場合の繰上償還額(未償還元金残の取崩分)の算出方法

①繰上償還したい金額	②経過利息	③償還額(元金残の取崩分)	④繰上償還額(元金残の取崩分)
(毎月) 0	8:2:9	0	0
(ボーナス) 7:5:4:8:7:0	8:2:9	0	7:5:4:0:4:1

⑤繰上償還予定月の月末未償還元金 × (0.0011) × 1 = 7:5:4:0:4:1 (円未満切り捨て)

ただし、次の条件の償還金額以上でなければならぬ。

- (1) 毎月償還だけ償還中の者の場合
④繰上償還額 (元金残の取崩分) (毎月) 0 円 ≥ 10万円
- (2) ボーナス併用償還中の者の場合
④繰上償還額 (毎月) 0 円 +
⑤繰上償還額 (ボーナス) 7:5:4:0:4:1 円 +
⑥経過利息 (合計額) 7:5:4:8:7:0 円 ≥ 20万円

繰上償還月の月利 (別途通知します。)

2. 繰上償還後の未償還元金残の算出方法

区分	繰上償還後の未償還元金残	繰上償還後の未償還元金残の取崩分
毎月	1:1:9:7:2:0:2	0
ボーナス	7:5:4:0:4:1	7:5:4:0:4:1

⑥繰上償還後の未償還元金残 (毎月) 1:1:9:7:2:0:2 円 = 1:1:9:7:2:0:2 円

⑦一回当たりの償還額 (毎月) 0 円 × (回) = 0 円

⑧繰上償還後の未償還元金残 (毎月) 0 円 × (回) = 0 円 (円未満四捨五入)

※ボーナス償還については、「1・7月貸付月」で賦金率表を見ること。記入不要です。

(様式 細第9号)

共済	カードNO
1	2
3	4
5	

全額繰上償還申出書

貸付種別
11. 一般
21. 住宅災害
23. 特例住宅災害
31. 住宅
41. 教育
51. 災害
61. 医療
71. 結婚
72. 葬祭
81. 介護

職員番号	種別	貸付番号	*NO
6	7	8	9
10	11	12	13
14	15	16	17
18	19	20	21
22	23	24	

0	3	0	0	3	9	9	3	1	3	0	0	0	9	9
未償還元金 (1年8月現在)														
区	分	貸付年月日												
毎月償還	①	昭和30年12月21日												
ボーナス償還	②	平成												
繰上償還時の償還猶予額	③	令和												
経過利息	④	0円												
計 (①+②+③+④)		4,193円												
		5,659,752円												

ボーナス償還の経過利息 (経過月数: 2か月)
 $1,906,126 \times 0.001100 \times 2 = 4,193$
 (円未満切り捨て)

繰上償還時に適用されている月利

*の欄は、記入しないこと。

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を令和0:1年0:8月に全額繰上償還したいので申し上げます。

令和元年7月8日

公立学校共済組合京都支部長 様

所属所名 ○○市立○○○中学校 (TEL)○○○-○○○-○○○○
 現住所 ○○市○○○町○○○番地 (TEL)○○○-○○○-○○○○

職名 教諭
 氏名 左京 五郎

償還猶予の記入例

(様式 細第7号)

償還猶予申出書

令和 元 年 9 月 12 日

公立学校共済組合京都支部長 様

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づいて、償還の猶予を希望しますので、下記により申し出ます。また、償還猶予金額は、償還猶予期間終了後、猶予された期間の範囲内で償還します。

記

1 申出人氏名

共済 桃子

職 員 番 号
0 7 0 0 0 0 0 3

2 猶予事由及び返済方法

事由
2

1. 住宅等の被災
2. 育児休業
3. 介護休業
4. 疾病等による無給休職
5. 配偶者同行休業

返済
1

1. 毎月均等額で償還
2. 一回で償還 (年 月)

3 償還猶予期間

開 始 年 月	終 了 年 月
5 0 1 1 0	5 0 2 0 3

4 借受中の全貸付け

貸付種別	貸付番号	1 回 の 償 還 額		償還猶予額
		毎 月 償 還	ボ ー ナ ス 償 還	
住宅貸付	301123	26,924 円	101,191 円	262,735 円
結婚貸付	301111	17,800	0	106,800
合 計		44,724	101,191	369,535

上記の記載は、事実と相違ないことを証明します。

令和 元 年 9 月 12 日

償還猶予期間に対応する金額
(例:令和元年10月から令和2年3月の6ヶ月)

所属所名 ○○市立○○○小学校
所属所長名 校長 山田 一郎 印

償還猶予延長の記入例

(様式 細第7号)

償還猶予申出書

令和 2 年 3 月 6 日

公立学校共済組合京都支部長 様

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づいて、償還の猶予を希望しますので、下記により申し出ます。また、償還猶予金額は、償還猶予期間終了後、猶予された期間の範囲内で償還します。

記

共済 桃子

1 申出人氏名

職 員 番 号
0 7 0 0 0 0 0 3

前回申出と同じ方法としてください。

2 猶予事由及び返済方法

事由	1. 住宅等の被災 2. 育児休業 3. 介護休業 4. 疾病等による無給休職 5. 配偶者同行休業
2	

返済	1. 毎月均等額で償還 2. 一回で償還 (年 月)
1	

3 償還猶予期間

開始年月	終了年月
5 0 2 0 4	5 0 2 0 8

「延長」
(朱書きをしてください。)

4 借受中の全貸付け

延長する期間を記入

貸付種別	貸付番号	1回の償還額		償還猶予額
		毎月償還	ボーナス償還	
住宅貸付	301123	26,924円	101,191円	235,811円
結婚貸付	301111	17,800	0	89,000
合計		44,724	101,191	324,811

上記の記載は、事実と相違ないことを証明します。

延長期間に対応する金額
(例:令和2年4月から令和2年8月の5ヶ月)

令和 2 年 3 月 6 日

所属所名 ○○市立○○○小学校
 所属所長名 校長 山田 一郎 印

猶予された償還金の全額繰上返済の記入例

(様式 細第9号)

共済	カ- FNO
1	3
0	4
1	5
2	2
1	1

全額繰上償還申出書

猶予繰上

(朱書きしてください。)

貸付種別
11. 一般災害
21. 住宅災害
31. 住宅災害
41. 住宅災害
51. 住宅災害
61. 住宅災害
71. 住宅災害
72. 住宅災害
81. 住宅災害

職員番号	14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24.	*NO
07123456	31123456	222324
区分	未償還元金 (〇年3月現在)	貸付年月日
①	24,877円	年 月 日
②	93,286円	昭和 令和
③	円	
④	円	
計 (①+②+③+④)	118,163円	

*の欄は、記入しないこと。

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を令和〇〇年〇3月に全額繰上償還したいので申し出ます。

令和〇〇年2月10日

公立学校共済組合京都支部長 様

所属所名 〇〇市立〇〇小学校 (TEL) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
 現住所 〇〇市〇〇町〇〇番地 (TEL) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
 職名 教諭
 氏名 京都 花子

(様式 細第8号) 償還猶予金控除開始通知書

令和〇年7月1日

〒

キョウト ハナコ 様

公立学校共済組合 京都支部長

7111111-07123456

あなたの償還猶予期間中における償還猶予金額は1に掲げるとおりです。

なお、猶予金については、2に掲げる額を定期償還額に合わせ、毎月の給料等から源泉控除します。

1. 償還猶予金額

貸付種別	貸付番号	毎月償還回数	償還猶予額	ボーナス回数	ボーナス償還額	猶予残額合計
(31) ジュウタク	123456	10	248770	2	186572	4533342
計			248770		186572	454432

2. 給与源泉控除内訳

償還年月	毎月償還額	残	ボーナス償還	残	猶予残額合計
令和〇年7月	24877	223893	0	186572	410465
令和〇年8月	24877	199016	0	186572	385588
令和〇年9月	24877	174139	0	186572	360711
令和〇年10月	24877	149262	0	186572	335834
令和〇年11月	24877	124385	93286	186572	310957
令和〇年12月	24877	99508	0	93286	192794
令和〇年1月	24877	74631	0	93286	167917
令和〇年2月	24877	49754	0	93286	143040
令和〇年3月	24877	24877	0	93286	118163
令和〇年4月	24877	0	0	93286	93286
計					

(様式 細第 8号)

償還猶予金控除開始通知書

令和〇年6月1日

フクリ ハナコ 様
7111111-07654321
公立学校共済組合 京都支部長

あなたの償還猶予期間中における償還猶予金額は1に掲げるとおりです。
なお、猶予金については、2に掲げる額を定期償還額に合わせて、毎月の給料等から源泉控除します。

1. 償還猶予金額

24,877 × 4 = 99,508
(1回当たりの償還額 × 整数倍)
93,286 × 1 = 93,286
(1回当たりの償還額 × 整数倍)

貸付種別	貸付番号	毎月償還		ボーナス償還		猶予合計
		回数	猶予額	回数	猶予額	
(31) ジュウタク	654321	10	248770	1	93286	342056
計						342056

2. 給与源泉控除内訳

償還年月	毎月償還		ボーナス償還		猶予残額合計
	残	償還額	残	償還額	
令和〇年 7月	223893	24877	0	93286	317179
令和〇年 8月	199016	24877	0	※293286	292302
令和〇年 9月	174139	24877	0	93286	267425
令和〇年 10月	149262	24877	0	93286	242548
令和〇年 11月	124385	24877	0	93286	217671
令和〇年 12月	99508	24877	93286	0	99508
令和〇年 1月	74631	24877	74631	0	74631
令和〇年 2月	49754	24877	49754	0	49754
令和〇年 3月	24877	24877	24877	0	24877
令和〇年 4月	0	24877	0	0	0

猶予された償還金の一部繰上返済の記入例

(様式細第10号)

- 貸付種別
- 11. 一般
 - 21. 住宅災害
 - 23. 特例住宅災害
 - 31. 住宅
 - 41. 教育
 - 51. 災害
 - 61. 医療
 - 71. 結婚
 - 72. 葬祭
 - 81. 介護補遺

(朱書きしてください。)

一部繰上償還申出書
猶予繰上

職員番号	種別	貸付番号	一部繰上償還額	一部繰上償還後の償還方法
67789101113131415161718192021	1	654321	22	回数 30 32 33
0770574337277137765743727	2	654321	40	回数 48 50 51
未償還元金 (〇年9月現在)			174,139円	
一時繰上償還時の償還猶予額			93,286円	
経過通利息			58円	
合計 (入金額)			192,794円	

*の欄は、記入しないこと。

給料月額	借入額	貸付種別	毎月償還額	ボーナス償還額
円	円	借 一般貸付	円	円
円	円	受 住宅災害貸付	円	円
円	円	中 特別住宅貸付	円	円
		の当 住宅貸付	円	円
		貸た 教育貸付	円	円
		付り 災害貸付	円	円
		金償 医療貸付	円	円
		の還 結婚貸付	円	円
		額 葬祭貸付	円	円
		合 介護補遺貸付	円	円
		計	円	円

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を、令和〇年〇月〇日に一部繰上償還し、繰上償還後の償還回数を上記のとおりとしたので申し出ます。

令和〇年8月11日

公立学校共済組合京都支部長 様
 所属所名 〇〇市立〇〇小学校 (TEL) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
 現住所 〇〇市〇〇町〇〇番地 (TEL) 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
 職名 教諭 花子 氏

様 式 一 覧 (抜粋)

	様式番号	様 式 名	ペーヅ	コピー	組合員の押印
貸付規程実施に関する規則で定める様式	様式第1号(1)～(4)	貸付申込書	91～	不可	必要
	様式第2号(1)・(2)	貸付決定通知書	98～	—	—
	様式第3号	償還表	100	—	—
	様式第4号(1)・(2)	借用証書	101～	不可	必要
貸付事業事務処理基準で定める様式	様式第3号の2	特例住宅災害・特例既住宅貸付けに係る償還猶予等申出書(特例の猶予等申出書)	103	可	不要
	様式第3号の3	住宅災害貸付けに係る元金猶予申出書	104	可	不要
	様式第16号	未償還貸付元利金の控除に関する承諾書	105	可	必要
	様式第17号	在宅介護対応住宅の新築等に係る申立書	106	可	不要
	様式第18号	証明書(外国の教育機関の教育課程等の確認書)	107	可	—
	様式第19号	貸付金控除依頼書	108	可	不要
	様式第21号	出産貸付けに係る医療機関の証明書	109	可	—
	様式第22号	貸付事業における個人情報に関する同意書	110～	可	不要
京都支部貸付細則で定める様式	様式細第1号	経歴書	113	可	必要
	様式細第2号	貸付資金・振込依頼書	114	不可	—
	様式細第3号	完了報告書	115	不可	不要
	様式細第4号	完了遅延報告書	116	可	不要
	様式細第5号	建築計画に係る誓約書	117	可	必要
	様式細第6号	住宅建築届	118	可	不要
	様式細第7号	償還猶予申出書	119	可	不要
	様式細第8号	償還猶予金控除開始通知書	120	—	—
	様式細第9号	全額繰上償還申出書	121	可	不要
	様式細第10号	一部繰上償還申出書	122	可	不要
	様式細第11号	貸付金償還金内訳書	123	—	—
貸付事務の手引で定める様式	様式第12号	同意書	124	可	必要
	様式第13号	住宅・住宅災害貸付申込書の添付書類の省略について	125	可	不要
	様式第14号	貸付予定証明交付申請書	126	可	不要
	様式第15号	貸付残高証明交付申請書	127	可	不要
	様式第15号の2	償還表再交付申請書	128	可	不要
	様式第15号の3	貸付金償還金内訳書交付申請書	129	可	—
	様式第16号	一部繰上償還に係る計算書	130	可	—
様式第17号	借受人転出報告書	131	可	—	

* コピー可とあるものは、次ページ以降の様式をコピーして使用してください。

コピー不可のものは、支部又は支所に請求してください。

特例住宅災害貸付け及び特例の既住宅貸付け等 に係る償還猶予等申出書（特例の猶予等申出書）

申 出 事 由 (該当する番号を○で囲む)	1. 第2条第1項 (元金の猶予)	2. 第 5 条 (元利金の猶予)	3. 第6条第2項 (利率の低減)
貸 付 種 別 (該当する番号を○で囲む)	特例住宅災害貸付け	(特例の既住宅貸付け等) 住 宅 貸 付 け 住宅災害貸付け	(特例の既住宅貸付け等) 住 宅 貸 付 け 住宅災害貸付け
猶 予 等 の 期 間	償還開始月から60月の 範囲内で希望する期間 令和 年 月から 令和 年 月まで	申出日の属する月の翌月 から60月の範囲内で希 望する期間 令和 年 月から 令和 年 月まで	申出日の属する月の翌月 から償還の終了する期間 令和 年 月から 令和 年 月まで
特 例 事 項	利率は、年0.60%	償還期間は猶予期間分だ け延長となる	利率は下記のとおり 住宅貸付け 年0.94% 住宅災害貸付け 年0.72%

「阪神・淡路大震災に伴う住宅災害貸付けに係る貸付金の利率等の特例に関する規程」に基づいて、「特例住宅災害貸付け」の元金の償還猶予又は「特例の既住宅貸付け等」の元利金の償還猶予若しくは利率の低減を希望しますので、り災証明書を添えて上記のとおり申し出ます。

公立学校共済組合 支部長 殿

令和 年 月 日

所属所名 _____ TEL _____
 申出者 現住所 _____ TEL _____
 職 名 _____
 氏 名 _____

住宅災害貸付けに係る元金猶予申出書

公立学校共済組合貸付規程第18条の規定に基づいて、住宅災害貸付けの元金の償還猶予を希望しますので、下記のとおり申し出ます。

記

元金猶予期間 令和 年 月から令和 年 月まで
(償還開始月から3年の範囲内で希望する期間)

※月利 0.0600% (特例期間においては該当利率)

公立学校共済組合 支部長 殿

令和 年 月 日

所属所名 _____ TEL _____

現住所 _____ TEL _____

職 名 _____

氏 名 _____

在宅介護対応住宅の新築等に係る申立書

申 込 番 号	所 属 コ ー ド	職 員 番 号
第 号		

1. 介護構造工事の内容

2. 介護構造工事に係る見積り額 _____ 円

公立学校共済組合貸付規程第7条第5項に規定する在宅介護対応住宅の新築等に係る貸付けの限度額の加算部分の借受けに当たり、上記のとおり申し立てます。

公立学校共済組合 支部長 殿

令和 年 月 日

所属所名 _____ TEL _____
 申出者 現住所 _____ TEL _____
 職 名 _____
 氏 名 _____

貸付金控除依頼書

貴共済組合から借り受けた下記貸付金については、公立学校共済組合貸付規程第17条の規定に基づき給料その他の給与から償還していますが、この度、地方公務員法第28条第2項第1号に規定する心身の故障のため長期の休養を要する場合に該当し、休職することとなりました。つきましては、傷病手当金又は傷病手当金附加金（公務又は通勤災害におけるこれに類する給付を含む。）から定期償還額を控除してください。

記

貸付種別	貸付番号	貸付年月日	定 期 償 還 額	
			毎月償還額	ボーナス償還額
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
合 計			円	円

公立学校共済組合 支部長 殿

令和 年 月 日

所属所名 _____ TEL _____
 申出者 現住所 _____ TEL _____
 職 名 _____
 氏 名 _____

2 個人情報の第三者提供

公立学校共済組合は、貸付けを受ける組合員の皆様の個人情報を、下記により第三者に提供します。

(1) 貸付金の送金関連

<p><提供時期> 当共済組合が、貸付金の借受人口座への送金を依頼するとき <提供先> 金融機関 <提供先における個人情報の利用目的> 貸付金を借受人の口座へ送金するため <提供される個人情報内容> 「振込依頼票」や「振込データ」等に記載された個人情報（氏名、振込先金融機関、貸付金額等） <提供の手段又は方法> 電磁的記録媒体又は紙票を交付</p>

(2) 貸付金の徴選関連

<p><提供時期> 当共済組合が、償還金の給与又はボーナスからの控除を依頼するとき <提供先> 組合員が所属する地方公共団体又は独立行政法人等、他の共済組合又は公益法人等へ転出した元組合員の所属する当該共済組合等 <提供先における個人情報の利用目的> 貸付償還金を給与又はボーナスから控除し、当共済組合へ送金するため <提供される個人情報内容> 「貸付原票」（貸付金償還金内訳書）又は「償還金控除依頼データ」に記載の個人情報（氏名、貸付年月日、貸付残高、当月償還額等） <提供の手段又は方法> 電磁的記録媒体又は紙票を交付</p>

(3) 貸付保険関連

<p><提供時期> 借受人に債務不履行が発生した場合又は借受人に債務不履行の発生する可能性が極めて高い場合（高額医療貸付け及び出産貸付けを除く） <提供先> 損害保険ジャパン株式会社（共同取組会社を含む） <提供先における個人情報の利用目的> 貸付保険契約の引受け・継続・維持管理、保険金・給付金等の支払い、その他保険契約に関連・付随する業務に利用し、当共済組合、他の損害保険会社及び再保険会社以上に目的の範囲内で提供するため <提供される個人情報内容> ○「貸付申込書」及び「借付証書」に記載の個人情報（住所、氏名、性別、生年月日等） ○保険金請求時に提出する資料に記載の個人情報（貸付原票等、弁護士等及び裁判所から債務整理に關して通知された文書、その他損害保険会社が必要と認める書類に記載される一切の情報）</p>

貸付事業における個人情報に関する同意書

貴共済組合への貸付けの申込みにあたり、個人情報を下記「貸付事業における個人情報の取り扱いについて」のとおり取り扱うことに同意します。

貸付種別	
貸付申込金額	円
貸付申込年月日	令和 年 月 日

公立学校共済組合 支部長 殿

令和 年 月 日

同意者

借受	所属所名		(TEL)
人	現住所		(TEL)
	職名	フリガナ	
		氏名	

※必ず本人が署名・捺印して下さい。
※印鑑は、貸付申込書に押印されるものと同じものをご使用ください。

<貸付事業における個人情報の取扱いについて>

- 1 個人情報の利用目的
公立学校共済組合は、貸付けを受ける組合員の皆様の個人情報を、次の利用目的の達成に必要な範囲内で利用します。
- 貸付けの審査・決定
 - 貸付金の償還管理
 - 当共済組合が生命保険会社等と締結した団体保険契約（団体信用生命保険及び債務返済支援保険）の事務手続
 - 当共済組合が損害保険会社と締結した貸付保険契約の事務手続
 - 2に掲げる業務の実施
 - その他貸付事業の適切かつ円滑な実施

借入状況等申告書

公立学校共済組合 京都支部長 殿

令和 年 月 日	
申請 所属所名	(TEL) _____
人 職名	フリガナ _____
	氏名 _____

※必ず本人が署名・押印して下さい。
 ※印鑑は、貸付申込書に押印されるものと同じものをご使用ください。

次の内容に相違ありません。
 この申告書の内容や他の添付書類に虚偽の記載がある場合、貸付事故(貸倒れ)が発生した場合、その他貸付規程に違反した場合、公立学校共済組合が当該事実を申込人が所属する所属所の所属所長に通知することに同意します。

<当共済組合の借入状況>

貸付種別	区分	1回当たり償還額 (毎月償還)	(単位:円) 1回当たり償還額 (ボーナス償還)
一般貸付	新規・借換え・償還中		
特別貸付	新規・借換え・償還中		
住宅貸付(介護除く)	新規・借換え・償還中		
住宅災害貸付(介護除く)	新規・借換え・償還中		
介護療養部分の貸付	新規・借換え・償還中		
教育貸付	新規・借換え・償還中		
災害貸付	新規・借換え・償還中		
結婚貸付	新規・借換え・償還中		
葬祭貸付	新規・借換え・償還中		
特別住宅災害貸付	新規・借換え・償還中		
特別の既住宅貸付	新規・借換え・償還中		
特別の既住宅災害貸付	新規・借換え・償還中		
合 計		(A)	(B)

(注) 1 「区分」欄は、該当するものを○で囲んでください。
 2 「1回当たり償還額」欄には、借換えの場合は借替え後の1回当たり償還額を記入してください。
 3 住宅災害貸付のうち元金の償還が滞りされている貸付に際するものは記入する必要はありません。
 4 育休等猶予中の方は、猶予されている1回当たり償還額を記入してください。
 5 育休等猶予金の倍返しを行っている方については、倍返しの部分を含めずに記入してください。
 詳しくは支部に確認してください。

<当共済組合以外の借入状況>

借入先	借入区分	借入年月日	当初借入金額	償還年額
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
	新規借入	年 月 日		
	既借入	年 月 日		
合 計				(C)

(注) 1 「借入先」欄には、借入先の銀行名、消費者金融名、団体名等、金融機関等の名称を記入してください。
 2 「借入区分」欄には、借入先の種類を記入してください。

＜金融機関等の例＞

銀行、保険会社、信託会社、森林中央金庫、商工組合中央金庫、信用金庫、労働金庫、労働金庫連合会、信用協同組合、消費者金融、住宅金融支援機構、都市再生機構、尾形・能力開発機構、沖縄振興開発金融公庫及び地方公共団体による住宅融資等、都道府県互助会等、個人、その他借入を受けている一切の団体等

※クレジットカードの一括払いによる支払は除く。

2 「新規借入」の「償還年額」欄には、当共済組合への貸付申込日以後に借り入れられる予定の借入金に係るもので、当共済組合への貸付申込日の属する月の初日から1年間の「借入先」欄に記載する金融機関等へ返済する金額(ボーナス償還分を含む)を記入してください。(例: 4月20日に当共済組合に貸付けを申し込む場合は、4月1日～翌年3月31日までに返済する金額)

3 「既借入」の「償還年額」欄には、当共済組合への貸付申込日以前に借り入れた借入金に係るもので、当共済組合への貸付申込日の属する月の初日から1年間の「借入先」欄に記載する金融機関等へ返済する金額(ボーナス償還分を含む)を記入してください。(例: 4月20日に当共済組合に貸付けを申し込む場合は、4月1日～翌年3月31日までに返済する金額)

<申込人の給料月額>

	円
--	---

(注) 貸付申込書に記入した給料月額を記入してください。

<償還限度額の算出>

(A) × 1.2	(B) × 2	(C)	左の合計	≤	(D) × 4.8
-----------	---------	-----	------	---	-----------

※この算式どおりにならない場合、貸付申込みを受け付けることはできません。

また、償還の確実性がないと認められる場合(債務整理について弁護士等に相談している場合を含む。)は貸付申込みを受け付けることができません。

(様式 細第3号)

完了報告書 (提出用)

年 月 日

公立学校共済組合 京都 支部長 殿

下記のとおり貸付申込事由の新築等が完了したので、公立学校共済組合貸付規程第23条の規定により、必要書類を添えて報告します。

記

- 1 物件の所在地 _____
- 2 物件の概要
 住宅 : 構造 _____ 階建 _____ 延床面積 _____ m²
 敷地 : 地目 _____ 面積 _____ m²
- 3 完了(購入)年月日 _____ 年 月 日
- 4 登録名義人(申込時の登記予定者を記入し、組合員との続柄をカッコ書きすること。)

区分	カードNo	職員番号	種別	貸付番号	事由	完了種別	完了年月日							
							41	42	43	44	45	46	47	
1	2	3 ~ 5	6 ~ 17	18 19	20 ~ 25	26	敷地							
01	515						住宅	5						

貸付年月日	貸付金額	借受人氏名	完了予定	
年 月 日			敷地	年月
			住宅	年月

所属所
氏名

添付書類		住宅	増改修	理	土地付	マンション	住宅	更地	底地	更地	底地	敷地	住宅	他共済
		新築	移築	倉庫等	購入	購入	借入	購入	購入	借入	借入	借入	補修	購入
申込事由 (※印該当欄)		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
必要書類	建物登記事項証明書の原本													
	土地登記事項証明書の原本													
	領収書の写し													

(注) 登記事項証明書は全部事項証明書又は現在事項証明書とする。

完了遅延報告書

年 月 日

私は住宅（住宅災害）貸付金を借受けましたが、

[住宅の新築・増築・改築・修理・借入] が下記の理由により、
敷地の購入・借入

予定期間内に完了しませんでしたので報告します。

なお、完了次第完了報告書を提出します。

記

1. 貸付年月日 年 月 日

2. 貸付番号等

職 員 番 号	種別	貸 付 番 号
.....

3. 貸付金額 _____ 円

4. 遅延理由

5. 完了予定年月日 年 月 日（予定）

公立学校共済組合京都支部長 様

所属所名

借受人氏名

上記について記載のとおり確認します。

年 月 日

所属所名

所属所長名

公印

住 宅 建 築 届

年 月 日

公立学校共済組合京都支部長 様

所属所名
現住所
氏名

公立学校共済組合貸付規程第24条の規定により、住宅を建築
しましたので、
〔 登記事項証明書の原本
組合員の住民票等 〕 を添付して届けます。

記

1. 貸付年月日 年 月 日
2. 貸付番号等

職 員 番 号	種 別	貸 付 番 号

3. 貸付金額 _____ 円
4. 購入地の所在地

上記について記載のとおり確認します。

年 月 日

所属所名
所属所長名

公印

(様式 細第7号)

償還猶予申出書

年 月 日

公立学校共済組合京都支部長 様

公立学校共済組合貸付規程第17条の規定に基づいて、償還の猶予を希望しますので、下記により申し出ます。また、償還猶予金額は、償還猶予期間終了後、猶予された期間の範囲内で償還します。

記

1 申出人氏名 _____

職 員 番 号					
0					

2 猶予事由及び返済方法

事由

1. 住宅等の被災
2. 育児休業
3. 介護休業
4. 疾病等による無給休職
5. 配偶者同行休業

返済

1. 毎月均等額で償還
2. 一回で償還 (年 月)

3 償還猶予期間

開 始 年 月	終 了 年 月
5	5

4 借受中の全貸付け

貸 付 種 別	貸 付 番 号	1 回 の 償 還 額		償 還 猶 予 額
		毎 月 償 還	ボ ー ナ ス 償 還	
		円	円	円
合 計				

上記の記載は、事実に相違ないことを証明します。

年 月 日

所属所名 _____

所属所長名 _____ 印

(様式 細第9号)

共済	カードNO
1 2	3 4 5
0 1	5 2 1

全額繰上償還申出書

貸付種別	
11.	一般
12.	特別
21.	住宅災害
31.	住宅
41.	教育
51.	災害
61.	医療
71.	結婚
72.	葬祭
81.	介護構造

職員番号						種別	貸付番号					*NO						
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
0																		
区 分						未償還元金 (年 月現在)			貸付年月日									
毎月償還 ①						円			昭和 平成 令和 年 月 日									
ボーナス償還 ②						円												
繰上償還時の 償還猶予額 ③						円												
経過利息 ④						円												
計 (①+②+③+④)						円												

*の欄は、記入しないこと。

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を令和

□年 □月に全額繰上償還したいので申し出ます。

令和 年 月 日

公立学校共済組合京都支部長 様

所属所名 _____ (TEL) _____

現住所 _____ (TEL) _____

職 名 _____

氏 名 _____

(様式 細第10号)

共済	カードNO
1:2	3:4:5
0:1	5:2:2

一部繰上償還申出書

貸付種別
11. 一般
12. 特別
21. 住宅災害
31. 住宅
41. 教育
51. 災害
61. 医療
71. 結婚
72. 葬祭
81. 介護構造

職員番号	種別	貸付番号
6:7:8:9:10:11:12:13	14:15	16:17:18:19:20:21
0		

区 分	未償還元金 (年 月現在)	一部繰上償還額	一部繰上償還後の償還方法			
			回数	一回の償還額		
毎月償還	円	22 29	30 32	33 39		
ボーナス償還	円	40 47	48 50	51 57		
一時繰上償還時の償還猶予額	円		給料月額		*NO	
経過利息	円		58	64	78	80
合計 (入金額)	円		*の欄は、記入しないこと。			

給料月額	円	借受中の貸付金の償還額	貸付種別	毎月償還額	ボーナス償還額
給料月額の3/10に相当する額	円		一般貸付	円	円
給料月額の6/10に相当する額	円		住宅災害貸付	円	円
			特例住宅災害貸付	円	円
			住宅貸付	円	円
			教育貸付	円	円
			災害貸付	円	円
			医療貸付	円	円
			結婚貸付	円	円
			葬祭貸付	円	円
			介護構造貸付	円	円
			合計	円	円

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を、令和 年 月に一部繰上償還し、繰上償還後の償還回数を上記のとおりとしたいので申し出ます。

令和 年 月 日

公立学校共済組合京都支部長 様

所属所名 _____ (TEL) _____

現住所 _____ (TEL) _____

職 名 _____

氏 名 _____

様式第13号

住宅・住宅災害貸付申込書の添付書類の省略について
(○で囲む)

このたび、住宅貸付けを申込みますが、私の貸付申込書の下記添付書類については、

氏 名

所属所名

の貸付申込書の添付書類と重複しますので省略します。

記

省略書類

1

2

3

4

5

6

7

年 月 日

申込人 所属所名

氏 名

貸付予定証明交付申請書

年 月 日

公立学校共済組合京都支部長 様

(所属所名)

(所属所コード)

(氏 名)

(職員番号)

さきに申込みました下記貸付金について、次の理由により貸付予定証明の交付を申請します。

記

- 1 貸付種類貸付け
 - 2 貸付予定日年 月 日
 - 3 貸付予定額 金万円
 - 4 証明書の提出先
 - 5 証明書を必要とする理由
-
-
-
-

貸付残高証明交付申請書

年 月 日

公立学校共済組合京都支部長 様

(所属所名) _____
(所属所コード) _____)

(氏 名) _____
(職員番号) _____)

さきに借受けました下記貸付金について、次の理由により貸付残高証明の交付を申請します。

記

- 1 貸付種類貸付け
 - 2 貸付番号
 - 3 貸付日 年 月 日
 - 4 貸付額 金.....万円
 - 5 残高証明 令和 年 月 日現在
 - 6 証明書の提出先
 - 7 証明書を必要とする理由
-
-
-
-

償還表再交付申請書

年 月 日

公立学校共済組合京都支部長 様

(所属所名)

(所属所コード)

(氏 名)

(職員番号)

さきに借受けました下記貸付金について、次の理由により償還表の再交付を申請します。

記

1 貸付種類貸付け

2 貸付番号

3 貸付日 年 月 日

4 貸付額 金万円

5 償還表を必要とする理由

.....

.....

.....

又は必要書類の提出を求めることができる。

附 則

この細則は、平成8年4月1日から適用する。

附 則

この改正は、平成8年7月1日から実施する。

附 則

この改正は、平成9年10月1日から実施する。

附 則

この改正は、平成10年8月1日から適用する。

附 則

- 1 この改正は、平成15年1月1日から実施する。
- 2 この改正の適用の日において現に存する改正前の様式による用紙は、当分の間これを補正して使用することができる。

附 則

この改正は、平成16年4月1日から実施する。

附 則

この改正は、平成16年9月1日から実施する。

附 則

この改正は、平成22年4月1日から実施する。

附 則

この改正は、平成27年10月1日から適用し、平成28年4月1日から実施する。

附 則

この改正は、平成30年1月1日から適用し、平成31年4月1日から実施する。

附 則

この改正は、令和4年4月1日から実施する。